

DISCOVER KABUKI

かぶき
歌舞伎入門

2016年度版「狐忠信の物語」



はじめに

みなさん、歌舞伎の世界へようこそ。歌舞伎は能楽や文楽と並び、ユネスコの「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」に記載された、日本が世界に誇るすばらしい文化遺産です。400年以上の長い歴史の中で、伝統を守るだけでなく、それぞれの時代で常に磨かれ、新たな工夫も取り入れながら、現在も多くの人に愛され続けており、日本だけでなく、世界の人々をも魅了しています。歌舞伎の海外公演では、ことばや文化が異なる人たちが感動の涙を流し、大きな拍手を送ってくれます。みなさんがこの英語教材を使って歌舞伎を学び、将来、いろいろな国の人たちと、さまざまな日本の伝統文化について話せるようになれば、幸いです。それでは、歌舞伎の世界へ Let's go!



目次

Scene 1	What's Kabuki? 歌舞伎って何?	2
Scene 2	Let's go to see Kabuki! 歌舞伎を見に行こう!	3
Scene 3	Welcome to the <i>National Theatre</i> . ようこそ、国立劇場へ	4
Scene 4	Tell us, Kurogo-chan! 教えて、くろごちゃん!	5
Scene 5	The amazing Kabuki stage! こんなにすごい、歌舞伎の舞台!	7
Scene 6	The tale of Tadanobu the Fox 狐忠信の物語	9
Scene 7	Thank you, Kurogo-chan! ありがとう、くろごちゃん!	14
	◆ Information about performances 公演情報を調べる	14

Scene 1 What's Kabuki? 歌舞伎って何?



Hey, Yumi, look at this poster.

ねえ、ユミ、このポスターを見て。



It's a Kabuki poster.

これは、歌舞伎のポスターよ。



It's really beautiful.

とてもきれいだね。

What's Kabuki?

「カブキ」って何?

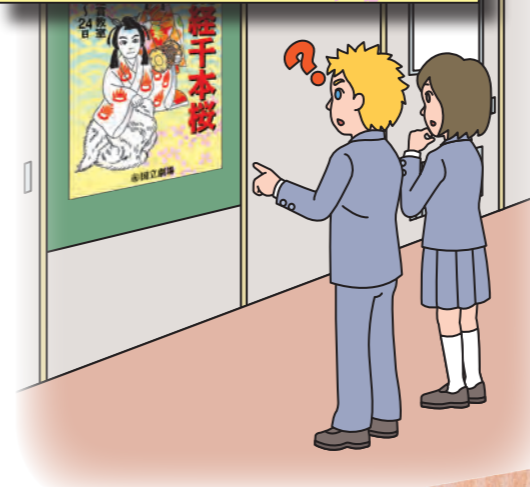


Kabuki is a kind of Japanese traditional theater from the Edo period (1603-1867).

歌舞伎は江戸時代から続いている日本の演劇の一つよ。

But I've never seen Kabuki.

だけど私、見たことがないの。



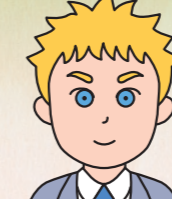
登場する人物の紹介

ユミ (Yumi)



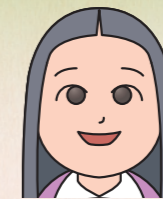
中学校に通う日本人の女の子。中学2年生。

マイク (Mike)



ユミの同級生。アメリカ人の男の子。中学2年生。

上田先生
(Ms. Ueda)



ユミとマイクの担任で歌舞伎が大好き。

くろごちゃん
(Kurogo-chan)



国立劇場のマスコットキャラクター。

「くろご (黒衣)」とは、黒い服と頭巾を身につけ、舞台において、道具の出し入れ、登場人物の補助などを行う人のこと。

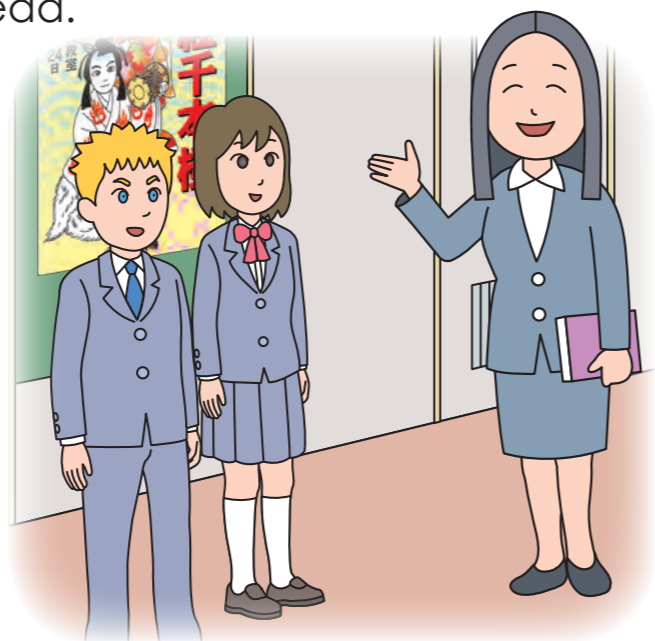
Scene 2 Let's go to see Kabuki! 歌舞伎を見に行こう!

Good morning, Ms. Ueda.
上田先生、おはようございます。

Good morning, Yumi.
おはようございます、ユミ。

Have you ever seen Kabuki?
先生は歌舞伎を見たことがありますか?

Yes, Kabuki is really fun.
ありますよ。とても楽しいのよ。

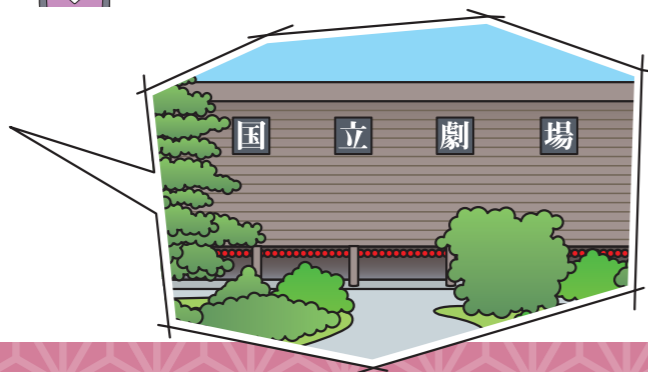
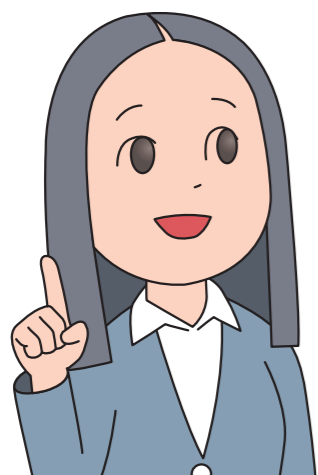


Really?
え、本当ですか?

If you are interested in Kabuki, why don't we go and see it?
興味があるなら、見てみない?

Yes! Please take us to the theater!
うれしい! ぜひ、連れて行ってください!

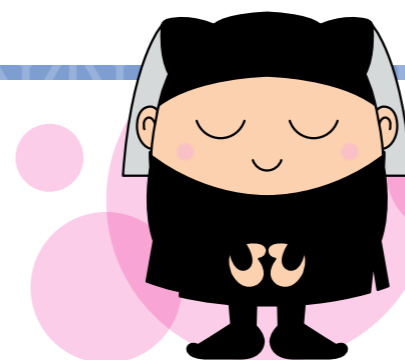
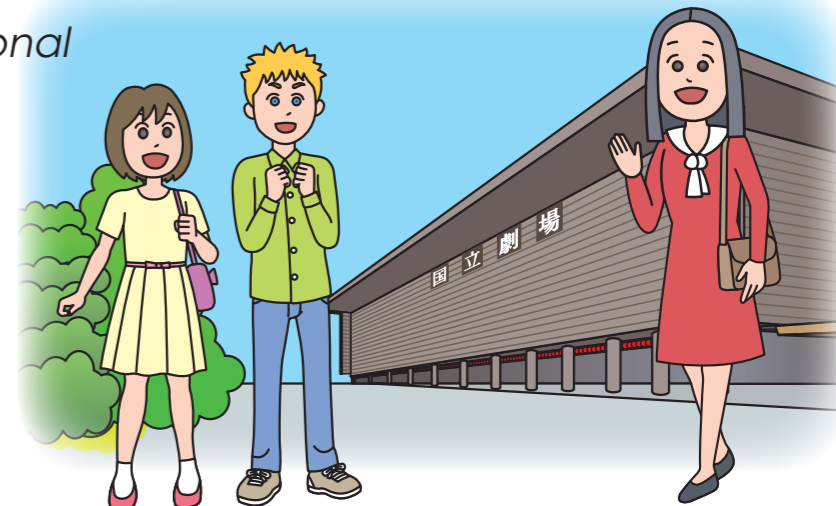
OK, let's go to the National Theatre.
じゃあ、国立劇場へ行きましょう。



Scene 3 Welcome to the National Theatre. ようこそ、国立劇場へ

This is the National Theatre.
ここが国立劇場よ。

Let's go inside.
さあ、中に入りましょう。



Welcome to the National Theatre!
国立劇場へようこそ!

Hello!
こんにちは!

This is Kurogo-chan.
くろごちゃんよ。

He is the mascot of the National Theatre.

かれは、国立劇場のマスコットキャラクターよ。

He will tell us about Kabuki.


私たちに歌舞伎について教えてくれるのよ。

Nice to meet you, Kurogo-chan.
くろごちゃん、よろしくお願ひします。


Nice to meet you, too.
こちらこそよろしく。



Scene 4 Tell us, Kurogo-chan! 教えて、くろごちゃん!

 Kabuki is a kind of Japanese traditional theater which has been performed for over 400 years.

歌舞伎は400年以上続いている日本の伝統的な演劇だよ。

 For people in the Edo period without TV and cinema, Kabuki was the best form of entertainment.

テレビや映画がない江戸時代の人たちにとって、歌舞伎はまさに時代を代表する娯楽だったのよ。

 Oh, that sounds difficult.

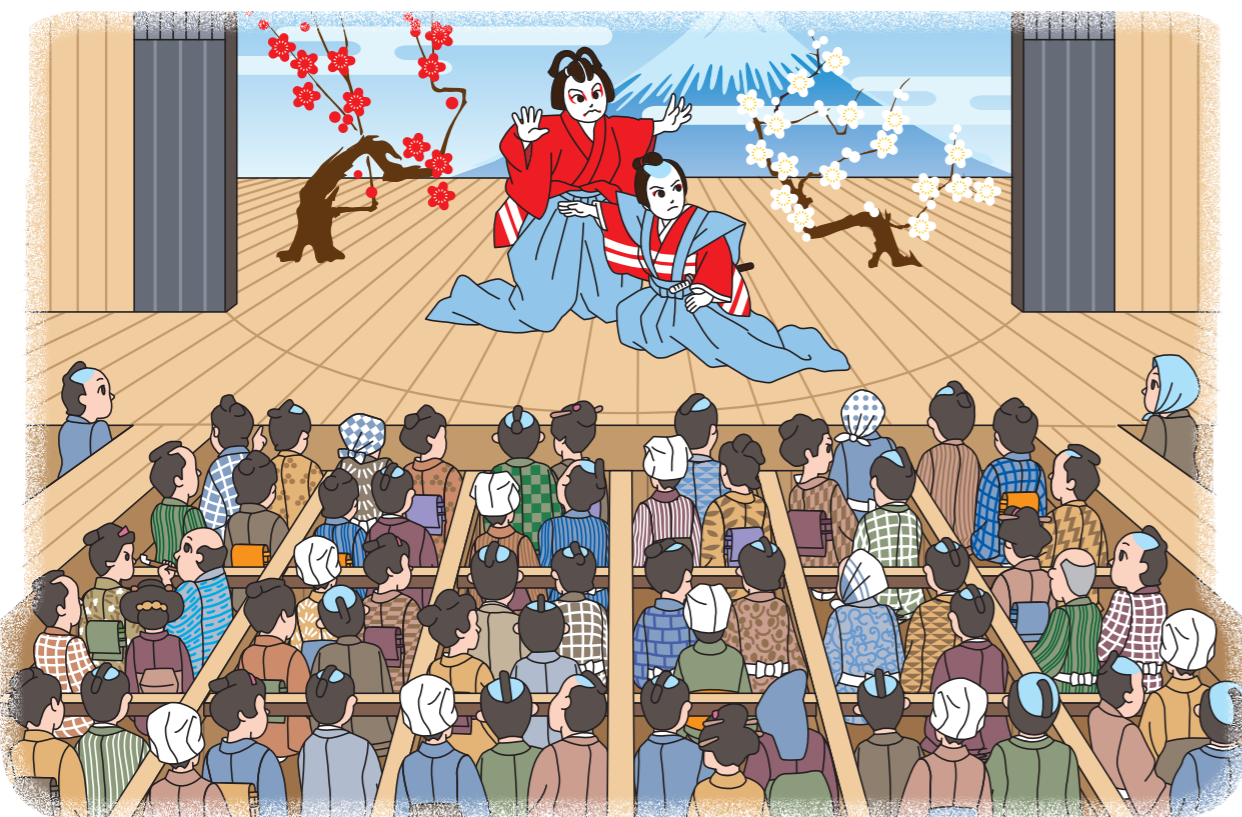
えー、何だか難しそう。

 Not at all.

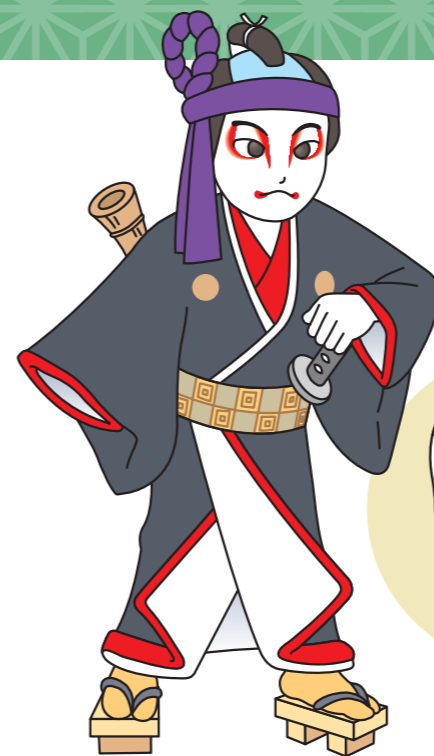
そんなことないよ。

Kabuki has many ways to make it easy for anyone to understand.

だれが見てもわかりやすいように、さまざまな工夫がされているんだ。



江戸時代の劇場の様子



For example, *Kumadori* is one of the styles of make-up.

例えば化粧の中に「隈取」と呼ばれるものがあるよ。

The make-up exaggerates the expressions on the face and the colors indicate the kind of character.

化粧で顔の表情を強調し、役柄によって色を使い分けられているんだ。



Costumes and wigs immediately show what kind of character this is.

衣裳のデザインやかつらの形なども、役柄が一目見てわかるように作られているんですよ。



I see!
なるほど!



Column 1 隈取

The lines of *Kumadori* are said to represent blood vessels and muscles.

隈取は、もともとは、顔の血管や筋を誇張して描かれたものだとされているんだ。

Red indicates a hero. Blue is for a high ranking villain.

べいいるゆうかん 紅色は勇敢で力強い正義の役、藍色はスケールの大きい悪役に使われるよ。

